

サマースクールを活用した多様な学びの機会創出事業

学びの改革支援課

1 事業目的

子どもたちの多様な進路選択、興味関心に対応するため、民間団体等と連携し、学校外での多様な学びの機会を創出するとともに、海外留学の機運醸成を図る。

また、県内大学生が企画・運営に参加することで、高校生だけでなく大学生の育成につながるほか、国内外の大学生の参加により交流人口の増加や、観光振興、移住促進にも資する。

2 現状・課題

子どもたちに多様な学びの場を提供するためには、学校外でも学ぶ機会が提供されることが重要。そのため、県内各地で民間団体や関係機関と連携しながら、学びの場を創出していく必要がある。

3 事業内容

(1) 民間団体等との協働によるサマースクールの開催

高校生のグローバルマインドの涵養等につなげるため、民間団体や市町村と連携し、高校生が国際的に活躍する社会人や大学生等と交流し、地域課題等を学ぶサマースクールを開催する。

参加者：高校生 80 名程度（県内生 40 名程度）

※県内生徒には参加費の負担を軽減

：大学生 50 名程度

（国内 30 名程度、海外 20 名程度）

場 所：県内 2 か所（小布施町+α）



(2) 県立高校での留学・キャリア支援（ミニサマースクール）の開催

高校生の視野や進路選択の幅を広げるとともに、探究学習を深めるため、高校に国内外の大学生を派遣し、学校ごとに高校生が大学生から学ぶ機会を提供。

開催場所・参加者：県立高校 5 校 75 名程度（1 校 15 名程度）

4 令和 6 年度予算額 1,476 万 6 千円